

# 心のひろば

# ありがとうの気持ちを言葉に 想いを伝え人とつながる



▲お話しくださった出演者の方々

林友の会では、2月と3月に市民公開講座を開催しました。2月25日は、「映画『ありがとう3』上映と出演者のトーク」を林病院ひまわりホールでおこない約30人の参加がありました。この映画は、こころの病を体験した当事者が、自らの人生に影響を与えた人達に感謝の気持ちを伝える姿を映したドキュメンタリー映画の第3弾です。当初は2020年の市民公開講座で上映する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

当日は、映画の上映と併せて、「ありがとう」の3作の映画に、出演や制作にかかわられた3人の当事者の方と、岡山市の委託を受け当事者の方の派遣事業をおこなっている社会福祉法人あすなる福祉会の太田さん

第493号 二〇二五年四月一日  
発行 岡山市中区浜四七二  
〒703-8520  
電話 〇八六二七二一八八一(代)  
〇八六二七二一九五七(代)  
林友の会  
発行責任者 石田正也  
紙代一部50円(郵送料15円)

んにお越しいただきました。そして、映画に出演した時の想いや同じ病院の仲間へ寄り添いサポートするピアサポーターとしての活動、現在の生活などについてお話をしてくださいました。今回上映した「ありがとう3」は完成から6年が経過していること



▲出演者の想いが伝わる映画でした

もあり、皆さん撮影当時を振り返って懐かしそうに話をされていました。映画とお話のどちらからも、大切な人に感謝の気持ちを伝えるために綴った手紙や言葉の端々に込められた想いが溢れ、心がじんわり温かくなる時間となりました。

参加された方からは、「とても素敵な映画だった」「出演者3人のお話が聞けてよかった」「『ありがとう』や『ありがとう2』も見たくなったなど」の声がよせられました。林友の会では今後も、こころの健康やまちづくりなど、様々なテーマの講座や映画上映会を計画していきたいと思っています。

【2面に続く】

## 林友の会春の交流会

日時：4月12日(土) 10時45分～12時  
(10時30分 後楽園正門前集合)  
場所：後楽園内鶴鳴館本館  
参加費：会員500円 (非会員2,000円)  
参加申し込み締め切り：4月2日(水)

## 林友の会2025年定期総会

年に1回の定期総会です。楽しい記念行事も開催予定です。詳細は次号でお知らせします。  
日時：5月10日(土) 午後  
場所：林病院ひまわりホール  
記念行事：笑いヨガと落語

## 家族交流会 あじさいの会

心の病気をもつ方のご家族の集まりです。病気や生活、将来のことなど話をしています。どなたでもお気軽にご参加ください。  
日時：4月10日(木) 14時半～16時半  
場所：林友の会事務所  
参加費：100円 (お茶菓子代)

## 当事者交流会 ゆとりの会

病気や人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流しています。事前の申込等は必要ありません。お気軽にご参加ください。  
日時：4月16日(水) 15時～16時半  
場所：林友の会事務所  
参加費：100円 (お茶菓子代)

## カフェこおり銀座

参加者が「ほっとできる」ことを大切にしたいカフェです。事前にご連絡いただければ詳しい場所をお知らせします。  
日時：4月28日(月) 14時～  
場所：岡山市南区郡  
参加費：100円 (コーヒー代)



## こだま

▼医療費が高額となった場合に、患者の自己負担を抑える高額療養費の負担引き上げを含む2025年度政府予算案が3月4日に衆議院を通過した。その後、長期にわたり高額な治療を必要とする当事者や患者団体等の意見により、現在は延期の方針に至っているものの、この間の国会での議論なども踏まえると、いかに国民の置かれている状況に目が向けられていないかという事に憤りを感じる。▼現在、格差社会の拡大により、必死に働けども生活は豊かにならず、その上、国民の生活は物価高騰により非常に厳しい状況にある。こうした中で、病を発症し働く事も叶わずに生活を切り詰める、時には受診をためらい暮らしている患者やその家族が私たちの目の前には多くいる事を医療の現場で働く私たちは知っている。▼全国保険医団体連合会が子どもを持つがん患者を対象に実施した調査では、自己負担限度額が引き上げられた場合、4割が「治療中断」、6割が「治療回数減」を考えると回答している。まさに、この制度は、患者にとっては命綱なのである。政府が1人の人の命やその家族の生活をしっかりと捉え、患者の声を傾けた上での社会保障費についての論議がなされていくよう医療の現場からもしっかり声を上げていきたい。(N・K)



【1面から続く】  
3月5日、岡山市南区の小串学区にある阿津公会堂で認知症にやさしいまちづくり講座を開催し、地域に



▲タオルを使った体操も

お住まいの方40人余りの参加がありました。  
第一部では「知っておきたい！脳と身体と認知症」と題して、岡山ひだまりの里病院の三浦麻衣子作業療法士による体の仕組みや脳との関係、正しい姿勢についてなどの話があり、その後、実際に座ったままでもできる体操で体を動かしました。「認知症と介護、いつ誰に相談す

る？」と題した第二部では、加嶋夏代ソーシャルワーカーより、認知症や介護について早くに相談すること、安心できる支援や人と出会えるとの話があり、身近な相談場所としてグループホーム「ひだまりの家」が紹介されました。また、人とつながる場として認知症カフェについても触れ、同じくひだまりの家の「ひだまり家フェ」や郡地域の「こおり銀座カフェ」の紹介がありました。ご用意したコーヒーとお菓子で参加者の皆さんにもその雰囲気味わっていただきました。



▲熱心に話を聞かれる参加者の皆さん

# 拍手と歓声のなか 観客の前で歌を披露

きばらしふえすていばる

2月13日、西川アイプラザで「第40回きばらしふえすていばる（カラオケ大会）」が開催され、林病院デイケアから3名が出場しました。  
NさんとKさんペアの曲目は「男の火祭り」。この

日はKさんの誕生日でNさんの歌声にも熱が込められます。Kさん特製の「あっぱれうちわ」を持ち、息のあった振付で大歓声に包まれました。続く歌声に定評があるMさんの曲目は「千の風にとて」。病気で死に目を会えなかつた母への思いを込めた歌声に胸が熱くなりました。会場の盛り上がりにより背を押され、応援で同行したYさんも飛び入りで参加。2週間前にデイケアに復帰したとは思えぬキラレダンスを披露しました。



▲母への想いを歌うMさん

いよいよ結果発表です。特別賞は逃したものの優秀賞に選ばれたのはMさん!!母への思いが審査員の心を動かしました。最後はいよいよ最優秀賞。ファンファーレと緊張感の中、名前を呼ばれたのはコンビで参加のNさんとKさん。観客席で立ち上がって肩を叩きあい大喜び。スポットライトが当たっているのかのようでした。Nさんは「Kさんとい



▲Nさんの歌に合わせて揺れるKさんの「あっぱれうちわ」

くさんのメンバーと参加したいねと、会場を去る車の中で語りながら帰途に着いたのでした。  
(林病院 デイケア ソーシャルワーカー 内田梓)

3月13日、きらめきプラザでおこなわれた障害者の生活と権利を守る岡山県連絡協議会（障岡連）の県との話し合いに参加しました。「重度心身障害者単県医療費について、精神障害者が制度に含まれる施策を実現したことについては、大いに評価できますが、身体障害者も含めて非常に狭い範囲にとどまっています。高齢者医療、子どもの医療費と同等に障害者医療の範囲を広めてください」として「重度心身障害者単県医療費の自己負担割合を非課税の人は基本無料に」という要求に対して、県は「給付と負担の公平性を図り、持続可能な制度として運用していくことが肝要であり、自己負担額の無料化は困難と考えています。軽減措置については、令和7年6月までの時限的措置として実施しておりますが、物価や

光熱水費の高騰等の影響を鑑み、令和7年7月以降も1年間継続する予定」と回答しました。  
「心身障害者医療費公費負担制度」は今年4月から「障害者医療費公費負担制度」の名称になりますが、さらに制度内容を当事者の方たちの要望に応えるものにしていくためのとりくみが求められていると感じました。

話し合いのなかでは他にも、「視覚障害者が障害のない人と同じように、公共交通機関を使って移動するために各機関へ強く要望してください」、「特別支援学級には多学年が在籍している状態です。1クラス6名の定員に引き下げてほしい」などの要求も含めて話し合いました。  
参加者から、JRに対して岡山駅新幹線ホームの21・24番線側にホーム柵を

早急に設置してほしいとの要求について、県として「改正障害者差別禁止法」の趣旨などをきちんと指導してほしい、岡山城からハレノワ劇場までの点字の色が道路の色と区分けが付きにくいので県としても対応を考えてほしい、特別支援学級の子どもの成長のために教師の専門的学習をぜひ強めてほしい、など意見が続きました。  
(NPO法人地域人権 みんなの会 会長 林友の会 幹事 中島純男)

## 制度の更なる拡充で 当事者の要望実現へ

心身障害者医療費公費負担制度



### つばさ薬局

笑顔を大切にする薬局です

どこの病院の処方箋も受付致します

【営業時間】

月水木金 9:00~17:30  
火曜 9:00~17:00  
土曜 9:00~13:00  
日・祝日 休み

【電話】

086-272-2710

【処方箋受付FAX】

086-272-2713

〒703-8256 岡山市中区浜621-1

つばさ薬局 検索

### 精神保健福祉の改善を求める国会請願署名 街頭宣伝行動

安心して地域で暮らせる医療・福祉の充実をめざして街頭で署名への協力を訴えます。

日時：4月14日(月) 13時~14時  
場所：表町商店街天満屋付近



# こころの病気が学ぶ授業 地域の中学校でスタート

林病院

1月31日、「こころの病気を学ぶ授業」に参加する当事者と共に林病院の職員もサポートスタッフとして操山中学校を訪問しました。これは、LIFE・川崎医療福祉大学講師の田淵泰子氏が主催するプロジェクトで、精神疾患について当事者との交流を含め学ぶ授業です。2022年から高校の保健体育で精神疾患についての授業が約4年ぶりに必修化されましたが、プロジェクトでは17年前から中学校での授業を始めています。これまで4つの中学校で行われてきましたが、今年から林病院近隣操山中学校でもスタートするという事で、私たちもお声がけいただきました。

授業は計3回で、専門家ではなく担任の先生が授業を行うことと、当事者との交流が特徴です。事前に見学もさせていただきましたが、担任の先生が病気で偏見や差別について生徒に語り聞かせる中で、生徒たちが自分事として受け止めて真剣に考え、言葉にする姿がありました。私たちは、当事者ゲストと共に最終回の当事者交流に参加しました。アイスブレイクに始まり当事者の体験発表、質問タイムなど、進行は全て生徒が行います。感想交流では、当事者との対話のなかで少しずつ言語化された日頃の悩みや不安を、受けとめて寄り添う当事者と生徒たちの姿に、優しさを感じました。

後日、参加した当事者から「このあいだ(街中で)授業した中学生から声をかけられたよ」と報告がありました。お互いの違いを認め合い、その人らしく生き



▲1クラスに2名の当事者を迎えて交流しました

# 地域での生活を知り 自己実現をサポート

林財団制度教育

ていける優しい地域づくりに向けた活動を、当事者や仲間達との輪を広げながら続けていきたいと思えます。(林病院 ソーシャルワーカー 杉山はるか)

林財団では、5年目職員を対象とした研修で「患者さんの地域生活を支える制度・社会資源を知り、患者さんの自己実現を支援していくことについて考える」ことを目標に、地域の就労支援事業所の見学を行っています。コロナ禍で中止した年もありましたが、今年度は3年ぶりに社会福祉法人 結い(ワークハウスわ



▲見学した事業所についてグループでまとめました

喜楽・朝早くから230〜300食をつくり配達して作業内容の多さに驚いた。  
・「障害者がつくっているから買ってね」ではなく、きちんと弁当屋として誇りを持っていてほしいと思つた。

くわく!・宅配弁当屋 喜楽、社会福祉法人 あすなる福祉会、スローカフェ タンポポの3法人に伺いました。見学に参加した職員からは「実際に現場を見られて勉強になった」「利用者さんに対する考え方や対応の仕方など参考になった」と感想が寄せられました。

事業所を見学してわくわく…自分の病棟の洗濯物が届いていて作業の様子を見ることができた。はじめに働かれています。ありがとうございました。(介護福祉士)

# 3年間の学びを糧に 看護師としての門出

ソワニエ看護専門学校

3月1日、ソワニエ看護専門学校は卒業式を挙行し



▲感謝の気持ちでいっぱい

ることに苦労した。3年生になると領域別実習でたく

さんのお話を学び、看護の現場とは何なのかを教えてくださいました。ソワニエでの濃い3年を糧に、4月からの生活をスタートさせてほしいと願っています。看護師になりたい方はぜひ、ソワニエ看護専門学校へご入学ください!

卒業生からは「初めての実習では患者さんと話すことしかできなかつた。2年生になり、学んだ知識が広がって、コミュニケーションだけでなく、看護の考え方を学び患者さんの過程をアセスメントする」と話していました。3年生



▲まとめたことを全体に発表

## 集団的自衛権の行使に反対する中区の会 第112回行動 スタンディング

スタンディングでのアピール行動です。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：4月21日(月) 12時半〜13時  
場所：中区役所前



声



●早いもので3月になりました。暖かいと寒いが交互です。寒い日には通り過ぎると、家の中でワンちゃん

●2月15日会陽の日、冬の火花が上がりました。私は部屋から音だけ楽しみました。元気な方は参加されたのでしようね。男性は凄

●声の欄を楽しみに読んでいます。知った方の声が掲載されるとお元気なんだな

●やつと春めいてきました。小さな家庭菜園に玉ねぎが順調に育っていて、収穫が

●沖縄ワールドワークを読んで。普天間のような基地が、もしも岡山にあったらと思うとぞっとします。

●高額療養費の引き上げは絶対許せない！私は2度のがん治療を経験し、地域がんサロ

●「広辞苑を読む」という本を読んでいます。筆者は他の辞書と広辞苑第5版を

●明日、TOEICの試験日です。ちょうど1年前に初めて試験を受けました。

●久しぶりに会った友人とのことで、①久々に 会って友達 こもごもと 過去のいきさつ 共に語りぬ

●こども園の庭 静かに待とう 春のおとずれ (八木しおり)

●高校での出前授業、とても素敵な取り組みですね。私が初めてこころの病と接点を持ったのは小学生の時

●こだまに高齢化社会に向けて「認知症基本法」について詳しく書いてありました。

●デイケアの餅つき紙面をみて。患者さんと四季折々の行事が出来ていること羨ましく思いました。

●ククロスワードを解き、二重枠に入った文字を並べてできる言葉を八ガキかメールでお送りください。

●タテのカギ ①クワガタとともに人気の甲虫 ②苦あれば〇〇あり

ヨコのカギ

- ①頭のこと ③武士の魂 ⑤歯医者さんで大きく開ける ⑦タワー ⑨メンのおかわり ⑫漢字では「百足」 ⑭「リュウグウノツカイ」や「チヨウチンアンコウ」は？ ⑰友情で結ばれている ⑲首の長い動物 ⑳弟子などが一人前になって分ける

クロスワードパズル

Crossword puzzle grid with letters A-F and numbers 1-20.

※二重枠に入った文字を並べてできる言葉は何でしょうか？



林病院 けやき外来診療表 (2025.4.1~)

Table with columns for days (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for time slots (午前, 午後) and staff names.

※1土曜日の医師体制は、隔週毎になります。 ※2月曜日の廣中医師は、第1・第3・第5週になります。

●入院のご相談は 代表(086)272-8811 へお電話ください。入院担当看護師へおつなぎします。

認知症専門病院 岡山ひだまりの里病院 外来診療表

Table with columns for days (月, 火, 水, 木, 金) and rows for staff names (本田, 藤田, 岡本).

電話相談

電話：086-272-2957 (林友の会) 平日8：30~17：00

生活相談・法律相談・家族相談

各相談は、林友の会事務局員が事前にお話を伺い、相談員へお取次ぎします。

相談員

- 氏平みほ子 (県議) 森脇ひさき (県議) 林潤 (市議) 石田正也 (弁護士) 則武透 (弁護士) 家族会役員